

# 明治安田米国中小型成長株式ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（2012年1月31日設定）	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	明治安田米国中小型成長株式ファンド	主として米国の証券取引所に上場および店頭登録株式（米国預託証券（ADR）を含みます。）の中から成長が期待される中小型株式等に投資を行う明治安田米国中小型成長株式マザーファンドを主要投資対象とします。
	明治安田米国中小型成長株式マザーファンド	主として米国の証券取引所に上場および店頭登録株式（米国預託証券（ADR）を含みます。）の中から成長が期待される中小型株式等に投資を行います。
組入制限	明治安田米国中小型成長株式ファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	明治安田米国中小型成長株式マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年1月31日および7月31日（決算日が休日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

## 運用報告書（全体版）

### 第28期

（決算日 2026年2月2日）

受益者のみなさまへ

平素は「明治安田米国中小型成長株式ファンド」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは第28期の決算を行いましたので、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

**MYAM** 明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区大手町二丁目3番2号  
ホームページ <https://www.myam.co.jp/>

〈運用報告書のお問い合わせ先〉  
サポートデスク 0120-565787  
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額			Russell2500グロース指数 (配当込み、円換算ベース)		株組 式入 率	投資信託 証券 組入比率	純資 産額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰 落率	(参考指数)	期騰 落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
(第24期) 2024年1月31日	10,023	700	6.9	1,762,626	7.0	94.6	—	28,015
(第25期) 2024年7月31日	10,080	1,000	10.5	1,996,081	13.2	90.6	0.8	25,877
(第26期) 2025年1月31日	10,190	1,600	17.0	2,205,159	10.5	90.1	—	28,204
(第27期) 2025年7月31日	9,374	0	△ 8.0	2,090,958	△ 5.2	96.0	—	30,584
(第28期) 2026年2月 2日	10,137	300	11.3	2,408,670	15.2	85.7	—	26,813

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、企業の時価総額を基準とした米国の中小型株式等(米国預託証券(ADR)を含みます)の中から、ファンダメンタルズ分析とクオンツモデル分析を用い、企業収益の成長性、収益構造等の観点からポートフォリオを構築します。ファンドの運用方針に合った適切な指数がないため、ベンチマークは設定していません。

(注4) Russell2500グロース指数に関する著作権等の知的財産権、その他一切の権利はFTSE Russellに帰属します。FTSE Russellは当ファンドの運用成果等に関し一切の責任はありません。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		Russell2500グロース指数 (配当込み、円換算ベース)		株組 式入 率	投資信託 証券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
		円	%		%	%	%
第28期	(期首) 2025年7月31日	9,374	—	2,090,958	—	96.0	—
	8月末	9,283	△ 1.0	2,159,985	3.3	94.5	—
	9月末	9,418	0.5	2,234,219	6.9	97.3	—
	10月末	9,988	6.6	2,349,303	12.4	96.3	—
	11月末	9,943	6.1	2,358,211	12.8	96.2	—
	12月末	10,332	10.2	2,394,444	14.5	96.4	—
	2026年1月末	10,569	12.7	2,433,413	16.4	83.4	—
	(期末) 2026年2月 2日	10,437	11.3	2,408,670	15.2	85.7	—

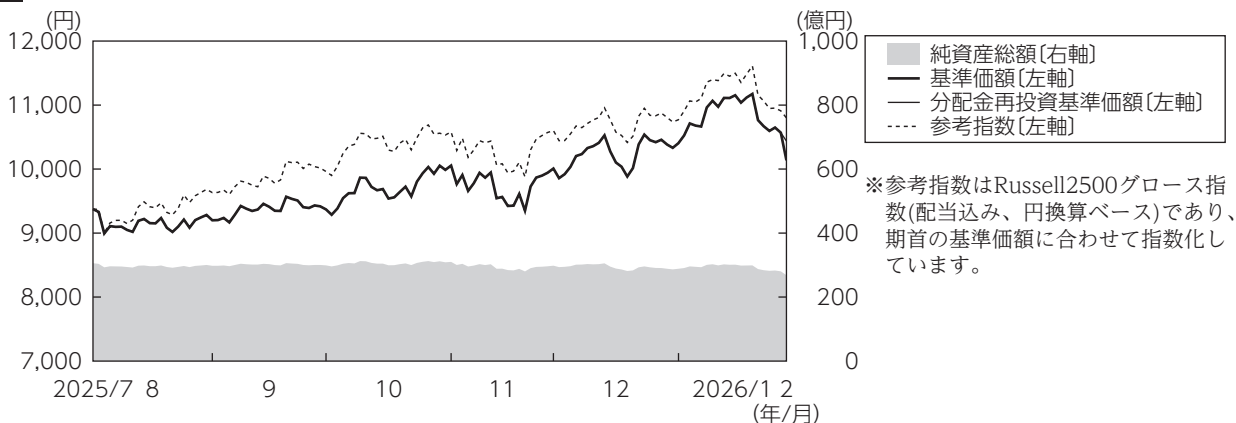
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドは、企業の時価総額を基準とした米国の中小型株式等(米国預託証券(ADR)を含みます)の中から、ファンダメンタルズ分析とクオンツモデル分析を用い、企業収益の成長性、収益構造等の観点からポートフォリオを構築します。ファンドの運用方針に合った適切な指数がないため、ベンチマークは設定していません。

## 運用経過の説明

### ■ 基準価額等の推移



第28期首(2025年7月31日)： 9,374円

第28期末(2026年2月 2日)： 10,137円(既払分配金300円)

騰落率： 11.3%(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、分配金(税込み)を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

※騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ■ 基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に基づき、明治安田米国中小型成長株式マザーファンドを通じて、米国の成長性が高いと考えられる中小型株式に投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

#### (上昇要因)

- ・ COMFORT SYSTEMS USA INC (資本財)、ROCKET LAB CORP (資本財)、KRATOS DEFENSE & SECURITY (資本財) などの株価が保有期間中に上昇したこと
- ・ 米ドルが円に対して上昇したこと

#### (下落要因)

- ・ DUOLINGO (消費者サービス)、UNITY SOFTWARE INC (ソフトウェア・サービス)、WINGSTOP INC (消費者サービス) などの株価が保有期間中に下落したこと

## 投資環境

### 外国株式

当期の米国株式市場でS & P 500種株価指数は上昇しました。当期は、期首から世界的に株式市場が活況を呈する地合いで始まり、2025年8月に雇用統計やインフレデータの交錯を受けFRB（米連邦準備制度理事会）による将来の利下げへの不透明感が高まり米国株式市場は小幅に下落する場面もありましたが、その後、FRB高官が労働市場の軟化を注視する姿勢を明確にしたことで、FRBは2025年後半に計3回の利下げを実施しました。こうした中、米国株式市場はAI（人工知能）関連銘柄を中心とする大型ハイテク株にけん引されて、2026年1月中旬にかけて米国を含む多くの先進国において株式市場の指数が史上最高値を更新するなど、概ね上昇基調で推移しました。しかしながら、株式市場の急速な上昇に伴い高値警戒感からテクノロジー株などを利益確定売りして、その資金の一部を割安なセクターや中小型株式などの市場に振り向ける動きもみられ、1月下旬には中東情勢の緊迫化などから一時的に軟調な展開となる中、当期末を迎えました。

なお、Russell2500グロース指数（配当込み）は上昇しました。業種別では、通信関連、素材セクターなどが上昇しました。

### 外国為替

当期の米ドルは円に対して上昇しました。当期の米ドル円は1ドル150円台で始まったのち、2025年8月以降は日本銀行による利上げへの警戒感や米国の経済の先行き不透明感などが入り交じり1ドル148円を挟む狭い範囲で推移しました。10月以降は、FRB（米連邦準備制度理事会）の利下げペースが鈍化するとの見通しが強まったことなどから円安が進行し、2026年1月中旬には一時1ドル159円台をつけました。こうした中、米国政権の貿易政策や通貨当局による為替介入への警戒感から1月下旬に1ドル152円台まで急速に円高が進む局面もありましたが、期末にかけては日米金利差を意識して1ドル155円台まで米ドルが買われるなど、期末にかけてボラティリティの高い展開となりました。

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

### 明治安田米国中小型成長株式ファンド

期首の運用方針に基づき、期を通じてマザーファンドの投資比率を高位に保ちました。

なお、マザーファンドの運用に関して、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーに米国中小型株式の運用の指図にかかる権限を委託しております。

### 明治安田米国中小型成長株式マザーファンド

期首の運用方針に基づき、米国の証券取引所に上場および店頭登録株式（米国預託証書（AD R）を含みます。）の中から中小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行いました。銘柄の選定にあたっては、企業の時価総額を基準とした米国の中小型株式の中から、ファンダメンタルズ分析とクオンツモデル分析を用い、企業収益の成長性、収益構造等の観点からポートフォリオを構築しました。株式への組入比率を高位に維持しました。

当期における主な売買銘柄は以下の通りです。

#### (買付銘柄)

- ・ AFFIRM HOLDINGS INC（金融サービス）

BNPL（Buy Now Pay Later）と呼ばれる後払いサービスを提供する金融技術会社。カテゴリーのリーダーとしての地位を確立している同社への期待を超える成長を予想して、当期に同社株式を新規購入しました。

#### (売却銘柄)

- ・ BETA TECHNOLOGIES INC -CL A（資本財）

次世代電動航空機メーカー。技術力の高さから長期的な成長は期待できるものの、短期的に株価上昇につながる要因が不足していると判断して、より投資効率の高い他の銘柄へ資金を振り向けるため当ファンドではいったん全売却しました。

**【組入上位銘柄】**
**期首**

	銘柄名	組入比率(%)
1	COMFORT SYSTEMS USA INC	2.9
2	CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDING	2.3
3	GUIDEWIRE SOFTWARE INC	2.0
4	WINGSTOP INC	1.9
5	CELSIUS HOLDINGS INC	1.8

※組入比率は純資産総額に対する割合

**期末**

	銘柄名	組入比率(%)
1	COMFORT SYSTEMS USA INC	2.9
2	ROCKET LAB CORP	2.6
3	FABRINET	2.1
4	BLOOM ENERGY CORP- A	2.0
5	AST SPACEMOBILE INC	2.0

※組入比率は純資産総額に対する割合

**【組入上位業種】**
**期首**

	業種	組入比率(%)
1	資本財	19.5
2	ソフトウェア・サービス	14.2
3	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	12.3
4	消費者サービス	7.5
5	ヘルスケア機器・サービス	6.5

※組入比率は純資産総額に対する割合

**期末**

	業種	組入比率(%)
1	資本財	23.1
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	14.1
3	半導体・半導体製造装置	11.8
4	金融サービス	8.1
5	ヘルスケア機器・サービス	6.5

※組入比率は純資産総額に対する割合

当期中の基準価額の変動にプラスに寄与した銘柄、マイナスに影響した銘柄は以下の通りです。

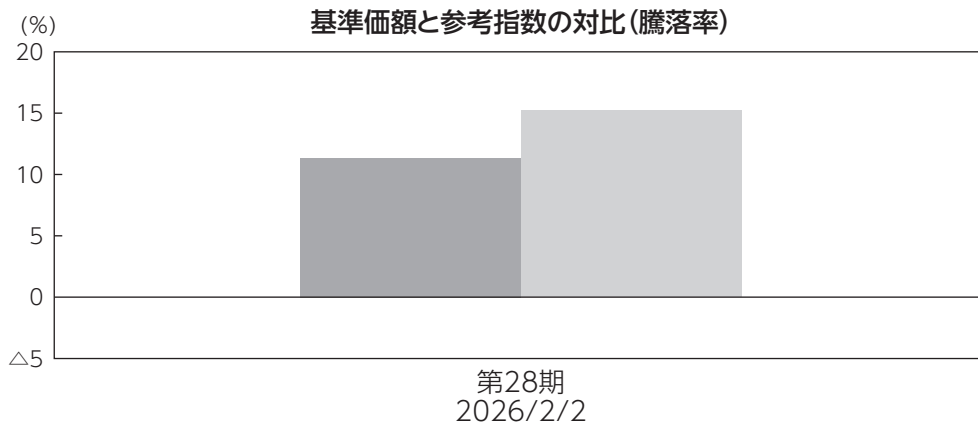
**(プラスに寄与した銘柄)**

- ・COMFORT SYSTEMS USA INC (資本財)  
暖房、換気、メンテナンス、修理、交換・設置サービスを手掛ける空調メンテナンス会社。A I (人工知能) データセンターの新規建設において同社のサービスに対する需要拡大が見込まれるなど今後の利益成長が期待されることから株価が上昇しました。

**(マイナスに影響した銘柄)**

- ・DUOLINGO (消費者サービス)  
モバイル学習プラットフォーム設計・開発会社。2025年11月の第3四半期決算発表の際に、DAU (1日あたりの利用者数) の伸び率が鈍化し始めたことや、経営陣が「短期的な収益化よりも長期的な製品投資を優先する」と発表したことなどをを受けて利益成長の見通しが低下したことから株価が下落しました。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異



※ファンドの騰落率は分配金込み

■ 基準価額 ■ Russell2500グロース指数 (配当込み、円換算ベース)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。  
上記グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当期の基準価額の騰落率(分配金込み)は+11.3%となり、参考指数の騰落率は+15.2%となりました。

## ■ 分配金

- ・ 収益分配については、分配対象額の水準、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり300円(税込み)の分配を実施しました。
- ・ 収益分配にあらず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

## 分配原資の内訳 (単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第28期 (2025年8月1日～2026年2月2日)
当期分配金	300
(対基準価額比率)	2.874
当期の収益	300
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	156

(注1)対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2)当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### 明治安田米国中小型成長株式ファンド

引き続き、明治安田米国中小型成長株式マザーファンドの投資比率を高位に保つ方針です。

なお、マザーファンドの運用に関して、アライアンス・パーンスタイン・エル・ピーに米国中小型株式の運用の指図にかかる権限を委託します。

### 明治安田米国中小型成長株式マザーファンド

2025年後半の利下げ後、F R B（米連邦準備制度理事会）は次期リーダーシップの交代や物価目標の進展を見極めるため、当面は様子見姿勢を保つと予想されます。インフレ率は沈静化の兆しをみせており、関税の影響が吸収されるにつれ、さらなる物価の安定が期待できます。2026年に向けて、関税や政府支出削減による逆風が和らぐ中、「One Big Beautiful Bill（大規模な経済対策法案）」の恩恵が年初から消費を刺激し、企業の設備投資も促進されると予想しています。また、バイオ医薬品分野などのM&Aの活発化も、当ファンドのヘルスケア資産にとって追い風となると考えています。こうした投資機会の広がりに合わせて、A I（人工知能）関連への過度なエクスポージャーをわずかに減らし、ヘルスケアや一般消費財、資本財の新たなトレンドに再配分しています。政治的逆風が弱まり経済の牽引役が広がる中で、2026年の実質GDP（国内総生産）成長は改善し、特に米国中小型株に大きな恩恵をもたらすとみています。歴史的に回復の初期段階は高いリターンを生む傾向があり、今こそ中小型株への積極的な再配分を行うべき好機であると考えています。

引き続き、米国の証券取引所に上場および店頭登録株式（米国預託証券（ADR）を含みます。）の中から中小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。銘柄の選定にあたっては、企業の時価総額を基準とした米国の中小型株式等の中から、ファンダメンタルズ分析とクオンツモデル分析を用い、企業収益の成長性、収益構造等の観点からポートフォリオを構築します。株式の組入比率については高位を維持します。

## ◎1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2025年8月1日～2026年2月2日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	105円	1.065%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×期末の信託報酬率 ※期中の平均基準価額は9,843円です。
(投信会社)	( 63)	(0.645)	ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、法定書類等の作成等の対価
(販売会社)	( 39)	(0.392)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 3)	(0.028)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.025	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	( 2)	(0.025)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	2	0.018	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 1)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	109	1.108	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

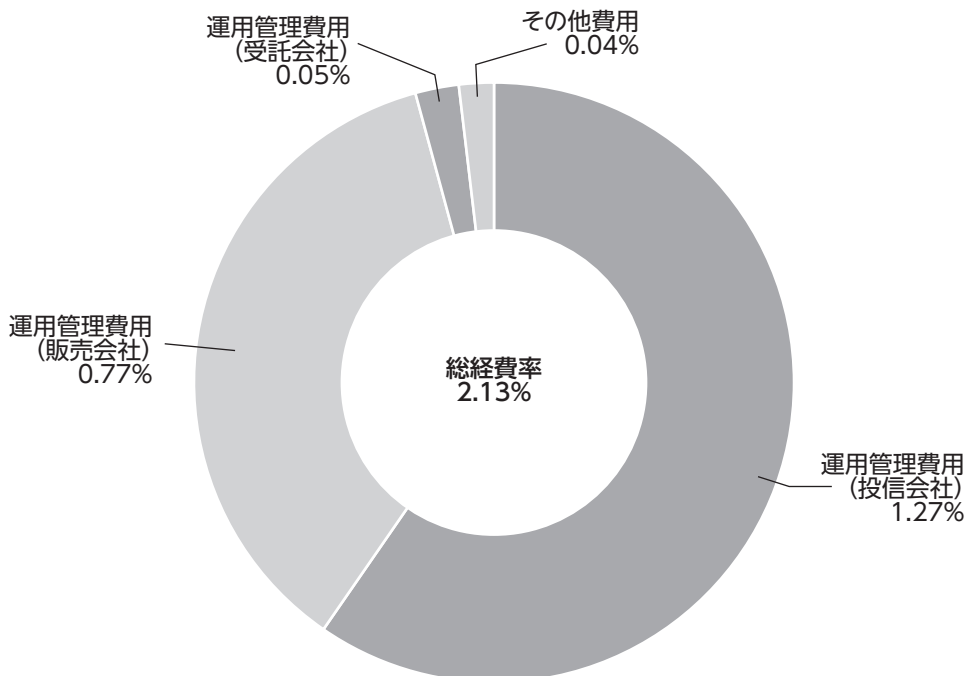
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報) 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.13%です。



(注)費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注)各比率は、年率換算した値です。

(注)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◎売買及び取引の状況 (2025年8月1日～2026年2月2日)

○親投資信託の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
明治安田米国中小型成長株式マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 1,068,359	千円 10,100,000

(注) 単位未満は切り捨て。

◎親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	明治安田米国中小型成長株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	39,873,751千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	27,807,404千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.43

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◎利害関係人との取引状況等 (2025年8月1日～2026年2月2日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産明細表

○親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
明治安田米国中小型成長株式マザーファンド	千口 3,525,891	千口 2,457,531	千円 23,636,534

(注1) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 明治安田米国中小型成長株式マザーファンド全体の当期末受益権口数は(2,457,531千口)です。

◎投資信託財産の構成

2026年2月2日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
明治安田米国中小型成長株式マザーファンド	23,636,534	84.1
コール・ローン等、その他	4,459,016	15.9
投資信託財産総額	28,095,550	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 明治安田米国中小型成長株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(23,632,029千円)の投資信託財産総額(23,655,403千円)に対する比率は99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=155.29円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2026年2月2日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	28,095,550,164円
コール・ローン等	4,458,929,155
明治安田米国中小型成長株式マザーファンド(評価額)	23,636,534,946
未 収 利 息	86,063
(B) 負 債	1,282,147,349
未 払 収 益 分 配 金	793,516,886
未 払 解 約 金	170,111,224
未 払 信 託 報 酬	316,851,656
そ の 他 未 払 費 用	1,667,583
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	26,813,402,815
元 本	26,450,562,896
次 期 繰 越 損 益 金	362,839,919
(D) 受 益 権 総 口 数	26,450,562,896口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,137円

◎損益の状況

自 2025年8月1日  
至 2026年2月2日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,570,764円
受 取 利 息	1,570,764
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,057,716,204
売 買 益	3,590,505,266
売 買 損	△ 532,789,062
(C) 信 託 報 酬 等	△ 318,519,239
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	2,740,767,729
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,535,371,023
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 49,039,901
(配 当 等 相 当 額)	( 783,186)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 49,823,087)
(G) 計 (D+E+F)	1,156,356,805
(H) 収 益 分 配 金	△ 793,516,886
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	362,839,919
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 49,039,901
(配 当 等 相 当 額)	( 1,227,226)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 50,267,127)
分 配 準 備 積 立 金	411,879,820

(注1) 当ファンドの期首元本額は32,625,291,913円、期中追加設定元本額は2,263,959,953円、期中一部解約元本額は8,438,688,970円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.0137円です。

(注3) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注4) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注5) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注6) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(30,497,893円)、費用控除後の有価証券等損益額(1,174,898,813円)、および信託約款に規定する収益調整金(1,227,226円)より分配対象収益は1,206,623,932円(10,000口当たり456円)であり、うち793,516,886円(10,000口当たり300円)を分配金額としております。

(注7) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用は111,906,534円です。

## ◎収益分配金のお知らせ

1万口当たりの分配金(税込み)	300円
-----------------	------

## ※分配金をお支払いする場合

分配金は、決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

## ※分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、決算日現在の基準価額に基づいてみなさまの口座に繰入れて再投資いたしました。

## 課税上の取扱いについて

- 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。また、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- 課税上の取扱いの詳細については、税務署等にお問い合わせください。

# 明治安田米国中小型成長株式マザーファンド

## 運用報告書

第14期

(決算日 2026年2月2日)

「明治安田米国中小型成長株式マザーファンド」は、2026年2月2日に第14期決算を行いました。以下、当マザーファンドの第14期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主として米国の証券取引所に上場および店頭登録株式（米国預託証書（ADR）を含みます）の中から成長が期待される中小型株式等に投資を行います。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

## ◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額		Russell12500グロース指数 (配当込み、円換算ベース)		株組 比率	式入 率	投資信託 証券組 入比率	純資 産額
	円	%	(参考指数)	%				
(第10期) 2022年1月31日	56,396	△ 4.2	1,309,910	△ 6.3	94.9	1.0	百万円 23,706	
(第11期) 2023年1月31日	54,990	△ 2.5	1,411,701	7.8	98.8	—	25,715	
(第12期) 2024年1月31日	69,601	26.6	1,762,626	24.9	96.6	—	27,455	
(第13期) 2025年1月31日	92,285	32.6	2,205,159	25.1	97.4	—	26,125	
(第14期) 2026年2月 2日	96,180	4.2	2,408,670	9.2	97.2	—	23,636	

(注1)当ファンドは、企業の時価総額を基準とした米国の中小型株式等(米国預託証券(ADR)を含みます)の中から、ファンダメンタルズ分析とクオンツモデル分析を用い、企業収益の成長性、収益構造等の観点からポートフォリオを構築します。ファンドの運用方針に合った適切な指数がないため、ベンチマークは設定していません。

(注2)Russell12500グロース指数に関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、FTSE Russellに帰属します。FTSE Russellは当ファンドの運用成果等に関し一切責任はありません。

## ◎当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		Russell12500グロース指数 (配当込み、円換算ベース)		株組 比率	式入 率	投資信託 証券組 入比率
	円	%	(参考指数)	%			
(期首)2025年 1月31日	92,285	—	2,205,159	—	97.4	—	—
2月末	80,060	△13.2	1,955,575	△11.3	95.4	—	—
3月末	73,731	△20.1	1,831,220	△17.0	98.8	—	—
4月末	69,685	△24.5	1,735,754	△21.3	96.9	—	—
5月末	74,745	△19.0	1,865,129	△15.4	97.9	—	—
6月末	80,015	△13.3	1,954,430	△11.4	98.5	—	—
7月末	85,555	△ 7.3	2,090,958	△ 5.2	97.3	—	—
8月末	84,859	△ 8.0	2,159,985	△ 2.0	95.9	—	—
9月末	86,264	△ 6.5	2,234,219	1.3	98.0	—	—
10月末	91,703	△ 0.6	2,349,303	6.5	97.7	—	—
11月末	91,437	△ 0.9	2,358,211	6.9	97.8	—	—
12月末	95,248	3.2	2,394,444	8.6	98.1	—	—
2026年 1月末	97,580	5.7	2,433,413	10.4	97.6	—	—
(期末)2026年 2月 2日	96,180	4.2	2,408,670	9.2	97.2	—	—

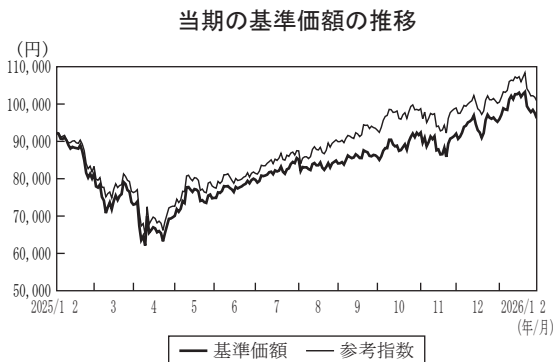
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドは、企業の時価総額を基準とした米国の中小型株式等(米国預託証券(ADR)を含みます)の中から、ファンダメンタルズ分析とクオンツモデル分析を用い、企業収益の成長性、収益構造等の観点からポートフォリオを構築します。ファンドの運用方針に合った適切な指数がないため、ベンチマークは設定していません。

◎当期中の運用経過と今後の運用方針(2025年2月1日～2026年2月2日)

1 基準価額

基準価額の推移と主な変動要因



※参考指数はRussell12500グロース指数(配当込み、円換算ベース)であり、期首の基準価額に合わせて指数化しております。

基準価額は期首92,285円で始まり期末96,180円で終わりました。騰落率は+4.2%でした。

基準価額の主な要因は以下の通りです。

(上昇要因)

- COMFORT SYSTEMS USA INC (資本財)、CELESTICA INC (テクノロジー・ハードウェアおよび機器)、ROCKET LAB CORP (資本財)などの株価が保有期間中に上昇したこと
- 2025年4月下旬以降、米ドルが円に対して上昇したこと

(下落要因)

- RH (一般消費財・サービス流通・小売り)、KLA VIYO INC-A (ソフトウェア・サービス)、THE AZEK COMPANY INC (資本財)などの株価が保有期間中に下落したこと
- 期首から4月上旬にかけて、米ドルが円に対して下落したこと

2 運用経過

運用概況

期首の運用方針に基づき、米国の証券取引所に上場および店頭登録株式(米国預託証券(ADR)を含みます。)の中から中小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行いました。銘柄の選定にあたっては、企業の時価総額を基準とした米国の中小型株式の中から、ファンダメンタルズ分析とクオンツモデル分析を用い、企業収益の成長性、収益構造等の観点からポートフォリオを構築しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。なお、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーに米国中小型株式の運用の指図にかかる権限を委託しております。

当期における主な売買銘柄は以下の通りです。

(買付銘柄)

- CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDING (半導体・半導体製造装置)  
チップレット、ラインカード、光学DSP、アクティブ電気ケーブル(AEC)などの接続ソリューションを提供。同社のAECはAI(人工知能)データセンター内のネットワーク接続で需要拡大しており利益率も高いため新規に組み入れました。

(売却銘柄)

- DUOLINGO (消費者サービス)  
モバイル学習プラットフォーム設計・開発会社。2025年11月の第3四半期決算発表の際に、DAU(1日あたりの利用者数)の伸び率が鈍化し始めたことを市場が敏感に察知し、さらに、経営陣が「短期的な収益化よりも長期的な製品投資を優先する」と発表しました。業績の先行き不透明感が高まったため全売却しました。

**【組入上位銘柄】  
期首**

	銘柄名	組入比率(%)
1	NATERA INC	2.2
2	DUOLINGO	2.0
3	LENNOX INTERNATIONAL INC	2.0
4	XPO INC	1.8
5	COMFORT SYSTEMS USA INC	1.8

※組入比率は純資産総額に対する割合

**期末**

	銘柄名	組入比率(%)
1	COMFORT SYSTEMS USA INC	2.9
2	ROCKET LAB CORP	2.6
3	FABRINET	2.1
4	BLOOM ENERGY CORP- A	2.0
5	AST SPACEMOBILE INC	2.0

※組入比率は純資産総額に対する割合

**【組入上位業種】  
期首**

	業種	組入比率(%)
1	資本財	18.0
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	15.7
3	ソフトウェア・サービス	15.6
4	金融サービス	7.4
5	消費者サービス	6.3

※組入比率は純資産総額に対する割合

**期末**

	業種	組入比率(%)
1	資本財	23.1
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	14.1
3	半導体・半導体製造装置	11.8
4	金融サービス	8.1
5	ヘルスケア機器・サービス	6.5

※組入比率は純資産総額に対する割合

当期中の基準価額の変動にプラスに寄与した銘柄、マイナスに影響した銘柄は以下の通りです。

**（プラスに寄与した銘柄）**

- ・COMFORT SYSTEMS USA INC（資本財）  
冷暖房など空調機器設置・保守会社。データセンターにおけるシェア増加、価格競争力、長期的なA I（人工知能）業界のトレンドに着目して保有しています。当期はA Iデータセンターに当社の空調設備が導入されることで利益拡大への期待から株価が上昇しました。

**（マイナスに影響した銘柄）**

- ・WINGSTOP INC（消費者サービス）  
手羽先料理のレストランチェーン。経営陣がカンファレンスで「コネクテッド・キッチン」の導入効果がフランチャイズ店に浸透するまで時間がかかると述べたことで株価が下落しました。成長余力はあるものの、株価の上昇シナリオは時期的にやや後ずれしたと判断して引き続き保有しています。

### 3 今後の運用方針

2025年後半の利下げ後、FRB（米連邦準備制度理事会）は次期リーダーシップの交代や物価目標の進展を見極めるため、当面は様子見姿勢を保つと予想されます。インフレ率は沈静化の兆しをみせており、関税の影響が吸収されるにつれ、さらなる物価の安定が期待できます。2026年に向けて、関税や政府支出削減による逆風が和らぐ中、「One Big Beautiful Bill（大規模な経済対策法案）」の恩恵が年初から消費を刺激し、企業の設備投資も促進されると予想しています。また、バイオ医薬品分野などのM&Aの活発化も、当ファンドのヘルスケア資産にとって追い風となると考えています。こうした投資機会の広がりに合わせて、A I（人工知能）関連への過度なエクスポージャーをわずかに減らし、ヘルスケアや一般消費財、資本財の新たなトレンドに再配分しています。政治的逆風が弱まり経済の牽引役が広がる中で、2026年

の実質GDP（国内総生産）成長は改善し、特に米国中小型株に大きな恩恵をもたらすとみています。歴史的に回復の初期段階は高いリターンを生む傾向があり、今こそ中小型株への積極的な再配分を行うべき好機であると考えています。

引き続き、米国の証券取引所に上場および店頭登録株式（米国預託証券（ADR）を含みます。）の中から中小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。銘柄の選定にあたっては、企業の時価総額を基準とした米国の中小型株式等の中から、ファンダメンタルズ分析とクオンツモデル分析を用い、企業収益の成長性、収益構造等の観点からポートフォリオを構築します。株式の組入比率については高位を維持します。なお、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーに米国中小型株式の運用の指図にかかる権限を委託します。

## ◎1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2025年2月1日～2026年2月2日		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	39円	0.046%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※期中の平均基準価額は84,859円です。
(株式)	(39)	(0.046)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税	0	0.001	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用	22	0.026	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(22)	(0.026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合計	61	0.073	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

**◎売買及び取引の状況** (2025年2月1日～2026年2月2日)

○株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株	千米ドル	百株	千米ドル
		34,067 ( 14)	217,050 ( -)	32,026 ( -)	241,075 ( 1,138)

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

**◎株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合**

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	68,968,395千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	27,331,594千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	2.52

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

**◎利害関係人との取引状況等** (2025年2月1日～2026年2月2日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ◎組入資産明細表

○外国株式

上場、登録株式

銘 柄	期 首		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
COMFORT SYSTEMS USA INC	68	38	4,440	689,562	資 本 財
ALBEMARLE CORP	—	68	1,175	182,565	素 材
APPLIED INDUSTRIAL TECH INC	109	71	1,856	288,249	資 本 財
CARLISLE COS INC	41	—	—	—	資 本 財
CURTISS-WRIGHT CORP	59	28	1,884	292,675	資 本 財
DECKERS OUTDOOR CORP	91	—	—	—	耐久消費財・アパレル
FTI CONSULTING INC	84	100	1,747	271,434	商 業 ・ 専 門 サ ー ビ ス
GRANITE CONSTRUCTION INC	272	180	2,184	339,294	資 本 財
LENNOX INTERNATIONAL INC	54	—	—	—	資 本 財
KIRBY CORP	169	—	—	—	運 輸
MOOG INC-CLASS A	125	—	—	—	資 本 財
CHAMPION HOMES INC	174	—	—	—	耐久消費財・アパレル
STIFEL FINANCIAL CORP	195	157	1,939	301,243	金 融 サ ー ビ ス
RBC BEARINGS INC	—	40	2,000	310,607	資 本 財
ARMSTRONG WORLD INDUSTRIES	156	85	1,573	244,327	資 本 財
FABRINET	78	64	3,144	488,257	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
XPO INC	218	—	—	—	運 輸
MURPHY USA INC	—	52	2,231	346,560	一般消費財・サービス流通・小売り
KINSALE CAPITAL GROUP INC	57	—	—	—	保 険
BLOOM ENERGY CORP- A	—	200	3,034	471,206	資 本 財
TECHNIPFMC PLC	368	320	1,787	277,528	エ ネ ルギ ー
BURLINGTON STORES INC	78	68	2,038	316,554	一般消費財・サービス流通・小売り
JEFFERIES FINANCIAL GROUP IN	332	—	—	—	金 融 サ ー ビ ス
BILL HOLDINGS INC	106	—	—	—	ソフトウェア・サービス
THE AZEK COMPANY INC.	505	—	—	—	資 本 財
LOAR HOLDINGS INC	—	224	1,539	239,023	資 本 財
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	238	—	—	—	金 融 サ ー ビ ス
UNITY SOFTWARE INC	—	460	1,339	208,033	ソフトウェア・サービス
PROCORE TECHNOLOGIES INC	343	344	1,944	301,899	ソフトウェア・サービス
CELESTICA INC	—	10	299	46,471	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GENIUS SPORTS LTD	—	1,226	1,067	165,709	消 費 者 サ ー ビ ス
ZURN ELKAY WATER SOLUTIONS C	—	423	1,951	303,100	資 本 財
STUBHUB HOLDINGS INC-CLASS A	—	587	829	128,750	メ デ ィ ア ・ 娯 楽
REDDIT INC-CL A	—	80	1,443	224,120	メ デ ィ ア ・ 娯 楽

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
MP MATERIALS CORP	—	123	724	112,446	素材
KLAVIYO INC-A	544	527	1,172	182,086	ソフトウェア・サービス
AMER SPORTS INC	—	550	2,017	313,258	耐久消費財・アパレル
BELLRING BRANDS INC	288	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
COHERENT CORP	254	120	2,551	396,216	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
RYAN SPECIALTY HOLDINGS INC	347	—	—	—	保険
CRANE CO	127	97	1,785	277,325	資本財
CLEARWATER ANALYTICS HDS-A	982	—	—	—	ソフトウェア・サービス
IONQ INC	—	176	705	109,480	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ON HOLDING AG-CLASS A	269	434	1,965	305,170	耐久消費財・アパレル
SAMSARA INC-CL A	491	559	1,570	243,829	ソフトウェア・サービス
TKO GROUP HOLDINGS INC	—	100	2,037	316,348	メディア・娯楽
STANDARDAERO INC	419	—	—	—	資本財
HUBSPOT INC	26	—	—	—	ソフトウェア・サービス
VIKING HOLDINGS LTD	503	265	1,913	297,213	消費者サービス
SHARKNINJA INC	218	201	2,379	369,510	耐久消費財・アパレル
BIRKENSTOCK HOLDING PLC	373	—	—	—	耐久消費財・アパレル
ACCELERANT HOLDINGS-CL A	—	409	559	86,861	保険
GLAUKOS CORP	133	183	2,185	339,329	ヘルスケア機器・サービス
PJT PARTNERS INC - A	143	118	2,054	318,971	金融サービス
RH	49	73	1,464	227,434	一般消費財・サービス流通・小売り
BWX TECHNOLOGIES INC	195	93	1,926	299,233	資本財
ITT INC	145	107	1,951	302,995	資本財
(アメリカ・・・アメリカン市場)					
URANIUM ENERGY CORP	—	820	1,415	219,792	エネルギー
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
MANHATTAN ASSOCIATES INC	80	—	—	—	ソフトウェア・サービス
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	—	291	2,346	364,415	半導体・半導体製造装置
KRATOS DEFENSE & SECURITY	—	254	2,617	406,517	資本財
NOVA LTD	—	48	2,222	345,180	半導体・半導体製造装置
INSMED INC	240	170	2,668	414,466	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	138	122	1,671	259,630	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RAMBUS INC	—	199	2,272	352,932	半導体・半導体製造装置
REPLIGEN CORP	131	110	1,653	256,706	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SEMTECH CORP	372	342	2,733	424,524	半導体・半導体製造装置
TERADYNE INC	—	96	2,316	359,802	半導体・半導体製造装置
FORMFACTOR INC	—	132	933	145,028	半導体・半導体製造装置

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・・・米国店頭市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
HALOZYME THERAPEUTICS INC	235	178	1,281	198,953	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SAIA INC	55	9	307	47,685	運輸
ATRICURE INC	487	454	1,678	260,660	ヘルスケア機器・サービス
CELSIUS HOLDINGS INC	—	504	2,649	411,466	食品・飲料・タバコ
MASIMO CORP	113	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MACOM TECHNOLOGY SOLUTIONS H	171	113	2,480	385,149	半導体・半導体製造装置
PTC INC	60	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CYTOKINETICS INC	166	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DENALI THERAPEUTICS INC	385	396	861	133,821	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NOVANTA INC	116	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MONGODB INC	—	60	2,250	349,500	ソフトウェア・サービス
RHYTHM PHARMACEUTICALS INC	—	101	1,038	161,320	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GUARDANT HEALTH INC	—	214	2,448	380,200	ヘルスケア機器・サービス
INTRA-CELLULAR THERAPIES INC	132	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL IN	196	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRIDGEBIO PHARMA INC	313	209	1,617	251,132	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
AKERO THERAPEUTICS INC	152	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VAXCYTE INC	182	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EDGEWISE THERAPEUTICS INC	—	181	511	79,411	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERA THERAPEUTICS INC	—	151	656	101,976	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CREDO TECHNOLOGY GROUP HOLDI	—	217	2,720	422,440	半導体・半導体製造装置
DRAFTKINGS INC-CL A	554	—	—	—	消費者サービス
APOGEE THERAPEUTICS INC	159	125	823	127,885	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DUOLINGO	91	—	—	—	消費者サービス
ARS PHARMACEUTICALS INC	492	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TERNS PHARMACEUTICALS INC	—	177	613	95,306	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FIRSTCASH HOLDINGS INC	—	123	2,103	326,646	金融サービス
AFFIRM HOLDINGS INC	—	297	1,794	278,681	金融サービス
MONDAY.COM LTD	68	—	—	—	ソフトウェア・サービス
KYMERA THERAPEUTICS INC	—	104	758	117,835	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTERA LABS INC	106	—	—	—	半導体・半導体製造装置
GITLAB INC-CL A	417	—	—	—	ソフトウェア・サービス
NUVALENT INC-A	—	93	958	148,801	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LEGEND BIOTECH CORP-ADR	188	153	267	41,614	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PROCEPT BIOROBOTICS CORP	246	434	1,258	195,394	ヘルスケア機器・サービス
MOONLAKE IMMUNOTHERAPEUTICS	127	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TPG INC	353	313	1,847	286,967	金融サービス

銘 柄	株 数	株 数	期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・・・米国店頭市場)	百株	百株	千米ドル	千円		
AST SPACEMOBILE INC	—	267	2,973	461,794	電気通信サービス	
OCULAR THERAPEUTIX INC	—	571	522	81,078	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NEWAMSTERDAM PHARMA CO NV	251	160	498	77,379	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BRIGHTSPRING HEALTH SERVICES	689	470	1,846	286,800	ヘルスケア機器・サービス	
VIKING THERAPEUTICS INC	176	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
STRUCTURE THERAPEUTICS INC-ADR	—	99	880	136,722	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	73	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
NEXTPOWER INC -CL A	—	216	2,534	393,532	資 本 財	
CG ONCOLOGY INC	223	183	956	148,538	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
XENON PHARMACEUTICALS INC	177	176	723	112,345	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAILPOINT INC	—	720	1,130	175,562	ソフトウェア・サービス	
FRESHPET INC	150	—	—	—	食 品 ・ 飲 料 ・ タ バ コ	
ROCKET LAB CORP	—	491	3,938	611,594	資 本 財	
CHIME FINANCIAL INC-CL A	—	436	1,110	172,468	金 融 サ ー ビ ス	
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	55	32	744	115,550	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
FIGURE TECHNOLOGY SOLUT-CL A	—	269	1,535	238,391	金 融 サ ー ビ ス	
LUMEXA IMAGING HOLDINGS INC	—	412	505	78,511	ヘルスケア機器・サービス	
BLUEPRINT MEDICINES CORP	121	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NUTANIX INC-A	381	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
NATERA INC	214	74	1,710	265,685	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WINGSTOP INC	77	82	2,177	338,157	消 費 者 サ ー ビ ス	
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	215	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
合 計	株 数 ・ 金 額	18,795	20,851	147,986	22,980,854	
	銘 柄 数 <比 率>	84	88	—	<97.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) ー印は組み入れなし。

(注5) 銘柄コード等の変更があった場合は、変更前後を別銘柄として記載しております。

◎投資信託財産の構成

2026年2月2日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	22,980,854	97.1
コール・ローン等、その他	674,549	2.9
投資信託財産総額	23,655,403	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(23,632,029千円)の投資信託財産総額(23,655,403千円)に対する比率は99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=155.29円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2026年2月2日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	23,655,403,375円
コール・ローン等	590,321,970
株 式(評価額)	22,980,854,136
未 収 入 金	84,227,184
未 収 利 息	85
(B) 負 債	18,947,155
未 払 金	18,947,155
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	23,636,456,220
元 本	2,457,531,186
次 期 繰 越 損 益 金	21,178,925,034
(D) 受 益 権 総 口 数	2,457,531,186口
1万口当たり基準価額(C/D)	96,180円

◎損益の状況

自 2025年2月1日  
至 2026年2月2日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	77,229,077円
受 取 配 当 金	65,263,415
受 取 利 息	11,214,528
そ の 他 収 益 金	751,134
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,365,173,618
売 買 益	9,147,274,671
売 買 損	△ 7,782,101,053
(C) 信 託 報 酬 等	△ 7,381,456
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,435,021,239
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	23,294,482,512
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	6,204,856,652
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 9,755,435,369
(H) 計 (D+E+F+G)	21,178,925,034
次 期 繰 越 損 益 金(H)	21,178,925,034

(注1) 当親ファンドの期首元本額は2,830,955,217円、期中追加設定元本額は795,143,348円、期中一部解約元本額は1,168,567,379円です。

(注2) 当親ファンドの当期末元本の内訳は、明治安田米国中小型成長株式ファンド2,457,531,186円です。

(注3) 1口当たり純資産額は9,6180円です。

(注4) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注5) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注6) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注7) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お知らせ】

- ・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、約款に運用状況に係る情報の提供について所定の整備を行いました。(2025年4月1日)